



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリー・クラブ
2013～2014年度

会報

人と地域に寄り添う奉仕で、魅力的なクラブを！



2014.02.05 第1091回例会 No.24-28 2014.02.12 発行

司会 SAA・親睦委員会 伊澤ケイ子

点鐘 会長 萩生田政由

国歌「君が代」斉唱
ロータリーソング 「我等の生業」
ソングリーダー 菊池 敏
「四つのテスト」の唱和
SAA・親睦委員長 杉山 真一

お客様紹介 会長 萩生田政由
卓話講師 京王電鉄(株)広報部 福田 淳子様

会務報告 会長 萩生田政由
* 2月26～27日は地区大会ですが、特に26日には
シンポジウム「新しい風を 美しい東京へ」があります。
ぜひ会員の皆さん、参加をよろしく！
* 本日例会後、理事会があります。参加者はお集まりく
ださい。

幹事報告 幹事 三田みよ子
配 布：ロータリーの友2月号、「新しい風に乗って」
ガバナー通信特別号、地区大会「私たちの東京に青空を
取り戻すシンポジウム」パンフレット(裏面に記名すれ
ば会員以外も参加できます)
回 覧：ガバナー通信2月号、ロータリー寄付金増進&
補助金ニュース、多摩市社会福祉協会福祉バザーのお知
らせ。

【 委員会報告 】

出席報告 出席奨励委員会 小坂 一郎

会員総数	36 名
出席義務者数	27 名
出席義務免除者	9 名
出席者数 出席義務者(事前 MU 1 名含)	20 名
出席義務免除者(事前 MU 1 名含)	5 名
計	25 名

出席率 25/32 = 78.13 %
第1089回例会(1/22)訂正出席率 79.41%

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 山田 文夫

萩生田政由	京王電鉄(株)広報部 福田淳子様 本日の卓話宜しくお願い致します。 楽しみです！
三田みよ子	寒いですね、福田様卓話宜しくお願い 致します。
大松 誠二	“春は名のための、風の冷たさよ” でも、春はすぐそこですよ。
伊澤ケイ子	寒いですネ。福田様お話し楽しみに しています。
菊池 敏	本日の卓話 福田様よろしくお願い 致します。
峯岸 忠	福田様卓話よろしくお願ひします。 皆様インフルエンザに気をつけま しょう。
宮村 宏	福田様卓話楽しみです。
村上 久	福田様卓話よろしくお願ひします。
中谷 紘子	雪が積らず良かったですね。
齋藤 誠壽	福田様 卓話楽しみにしております。
澄川 昇	京王電鉄 K.K. 福田さん卓話よろしく お願ひ致します。
山田 文夫	福田さん 卓話よろしくお願ひし ます。

本日の合計 ¥ 16,000 (累計 ¥ 757,448)

卓話者紹介 山田 文夫会員
今日卓話をお願いしました福田敦子様は京王電鉄(株)
広報部の京王文化探訪事務局に所属され、文化講演会・
美術館セミナーの開催などで活躍されています。私も催
しの企画等でお世話になっています。

卓話 「武蔵野の文化と歴史」
京王電鉄広報部 福田 淳子様
立春を迎えましたけどまだ寒いですね。私は寒い方が好
きですが。節分で豆を撒きますが、真言宗のお寺では



”鬼は外！”とは言わないそうです。お寺のうちには悪い人はいないからだそうです。多摩川の周辺のお寺は、高尾山・高幡不動・川崎大師、みな真言宗です。

* 2月14日は何の日ですか？バレンタインデー？いえ平将門の戦死した日、命日なんですね。そう関東の武士を坂東武者（ばんどうむしゃ）と言いますよね。坂東太郎と言えば、利根川のことですね。（注—筑紫二郎＝筑後川・四国三郎＝吉野川という）その坂東＝関東の範囲は西・北が足柄峠・碓氷峠、東は常陸（茨城）の国の鹿島神宮となっています。鹿島神宮の祭神はタケミカヅチ神で藤原氏の氏神です。奈良の春日大社と同じで、鹿もいますよね。東北地方（蝦夷）に攻めるときにここで無事を祈って行ったと言うことです。そして私たち住んでいるこの多摩川は玉川とも書きます。玉座の玉ですね。力強く尊い川なのです。その多摩川源流の近くに黒川金山があり、砂金が多く取れます。（注—戦国期の武田氏の甲斐金山のこと。塩山市の北部の桂冠山山中にあった）また関東は関東ローム層だったので古墳が多く残されている。大昔から多くの人がこの川の流域に住んでいたことが分かります。

また文化的にも高い地域で、江戸時代にも狩野派の探幽が御用絵師となったが、多摩の地域からも多くの弟子が入門した。江戸で修行するには大変な財力が必要だった。有力な名主や商家が彼らを後押しした。それだけ多摩の力は強かった。多摩には絵師が数多く現れた。例えばこの多摩市には有名な相澤五流の人々が出た。（注—多摩市関戸5丁目の観音寺に墓がある）

* 武蔵の国の範囲はどこまででしょう？都の奈良からみて、遠い国は遠国＝東国であった、その先は道の奥＝みちのく（むつ＝陸奥）といった。西の関所は箱根の関



所、東は奥羽三関の一つ福島（なこそ）の関までです。勿来の関は菊多関ともいった。武蔵の国は東山道を中心としている、東山道は地域の名前でもある（北海道の例がある）。周辺の国には6国（相模・甲斐・信濃・上野・下野・下総）がある。また川は流れる土地と結婚する、言うことは上流から名前を変える。源流は一之瀬川（山梨県甲州市一之瀬高原）－丹波川（北都留郡丹波山村）－（奥多摩湖）多摩川－（青梅）－（多摩市）－玉川－六郷川となる。

* 武蔵の国には武蔵国府が置かれ東国の中心として重要な地域であり、大国魂神社・国分寺等があった。

これからも武蔵の国－私たちの郷土を大事にして文化探訪を続けて行きたい。

お礼と点鐘

会長 萩生田政由

（今週の担当：大松 誠二）

（とにかく時間が足り無くて残念、福田様にはまた是非この続きをお願いしたいものです。皆さん旅に出よう！最後に京王文化探訪事務局発行の『歴史と文化を訪ねて－20年の歩み』（P198）から福田さんの言葉を紹介します。「歴史を訪ねるということは、その土地に足を運び、土の肌に触れ、風の音、水の音に耳を傾け、樹々や花の香りに触れることです。すると、古の人々が何を感じ、どのように生きて、どんな文化が育まれたかがわかってきます。」